

施策名 16 即時対応できる消防・救急体制を構築する

3. 施策を取り巻く状況
社会環境や法令等の変化
近年、本市における火災件数は概ね横ばいではあるものの、火災をはじめ複雑多様化する災害に対し消防力の充実強化が求められている。また、本市防災の要である消防署と消防団の更なる連携強化と共に、市民や事業所による初期消火訓練などの指導を通じた自主防火対策を強化し、火災等の災害に対し被害の防止・軽減を図る必要がある。さらに社会構造等の変化による高齢化の進展や新たな感染症対策など、救急体制整備と装備の充実強化も重要である。 また、国の示す市町村の消防の広域化に関する基本指針に基づき、多発する大規模災害や感染症等に的確に対応するとともに、持続可能な形で住民の安全・安心を確保するため、引き続き消防の広域化について検討を継続する必要がある。
新たな市民ニーズ
消防に対し、火災をはじめ自然災害やテロ災害、感染症への対応など様々なニーズがあり、また防災・減災に対する市民の意識が高まり、救急需要も年々増加している。

4. 施策にかかるコスト								
			単位	R元予算	R元決算	R2予算	R2決算	R3予算
コストの内訳	投入人員	正職員数	人		82.6		83.14	
		会計年度任用職員数			0.0		0.0	
	人件費	直接人件費	千円		298,025		310,430	
		間接人件費			663,528		431,848	
	直接事業費			105,928	98,267	457,552	438,006	148,289
	間接事業費				7,863		0	
	フルコスト			105,928	1,067,683	457,552	1,180,284	148,289
	財源内訳	使用料及び手数料		千円		66		
国庫支出金								
府支出金		1,515			1,308	1,840	1,449	1,903
市債		0	1,600		317,500	317,300	39,300	
その他		11,011	7,686		35,011	32,751	11,611	
一般財源1（＝フルコスト－特定財源）		93,402	1,057,023		103,201	828,784	95,475	
一般財源2（＝直接事業費－特定財源）		93,402	87,607		103,201	86,506	95,475	
備考								

5. 施策の成果指標							
成果指標1		救急救命士数					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人	毎年度	27	維持	19	18	20	22
成果指標2		普通救命講習受講者数					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人	毎年度	1,000	増加	432	12	1,000	1,000
成果指標3		住宅用火災警報器の設置率					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
%	毎年度	90	増加	79	76	85	85

6. 施策を構成する事務事業ごとの評価結果（令和2年度実績）										
事務事業名	最重要指標			事業費				方向性		所見
				人件費						
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込）			
消防本部人事 関係事業 （消総）				9,019	10,321	11,616	11,950	成果	評価対象外	
	R2実績			61,990	70,773	77,019		資源 配分		
	最終目標値に 対する達成率									
消防団運営事 業 （消総）	団員数			31,983	42,484	34,970	46,605	成果	A：向上を図 る	本市においては、消防団は 地域防災の中心的役割を 担っているため、引き続き処 遇改善等を行い、団員の確 保に努める。
	R2実績	222	人	22,407	25,867	27,623		資源 配分	A：資源を拡 大	
	最終目標値に 対する達成率	88.8%								
通信設備維持 管理事業 （警備）	通信設備が正常に機能した 日数			15,775	15,663	12,782	12,501	成果	簡易評価	
	R2実績	365	日	779	2,779	3,207		資源 配分		
	最終目標値に 対する達成率	-								
各種講習事業 （警備）	受講者数			135	63	26	65	成果	簡易評価	
	R2実績	12	人	8,336	8,854	797		資源 配分		
	最終目標値に 対する達成率	0.3%								
消防公用車維 持管理事業 （警備）	車両故障回数			6,831	7,259	6,808	7,962	成果	簡易評価	
	R2実績	31	回	3,687	2,467	6,865		資源 配分		
	最終目標値に 対する達成率	-								
消防水利等設 置事業 （警備）				2,634	3,558	2,550	3,631	成果	評価対象外	
	R2実績			12,017	8,242	15,124		資源 配分		
	最終目標値に 対する達成率									
消防訓練指導 事業 （警備）	火災時の初期消火実施率			0	0	0	0	成果	簡易評価	
	R2実績	84.61	%	15,015	13,056	8,329		資源 配分		
	最終目標値に 対する達成率	84.6%								
見学・広報活 動事業 （警備）	署見学・学習体験参加人数			0	0	0	0	成果	A：向上を図 る	新型コロナウイルス感染症 の影響下において、市民の 行動様式変化に対応する新 たな広報活動の立案に努め る必要がある。
	R2実績	151	人	5,592	4,357	2,591		資源 配分	B：現状維持	
	最終目標値に 対する達成率	15.1%								

消防公用車整備事業 (警備)	総更新台数			0	0	51,778	0	成果	簡易評価	
	R2実績	0	台	2,256	1,509	2,410		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率	-								
コンビニAED設置事業 (警備)	市内コンビニエンスストア店舗へのAED(自動体外式除細動器)の賃貸料			1,154	1,188	1,189	1,537	成果	A: 向上を図る	引き続き救命講習等を通じ、使用方法、設置場所の啓発に努め、救命率の向上に努める。
	R2実績	0		2,971	2,263	224		資源 配分	B: 現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-								
高機能消防指令センター更新事業 (警備)	高機能消防指令センター整備工事			0	1,690	300,975	0	成果	簡易評価	
	R2実績	1	件	1,588	2,779	4,426		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率	-								
消防共同運営事業 (警備)				4,432	4,309	4,658	6,579	成果	評価対象外	
	R2実績			0	0	0		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
火災予防事業 (予防)	火災発生件数(火災件数の削減)			59	66	0	121	成果	A: 向上を図る	常に市民の防火意識の向上に努め、火災被害をできる限り防止する。
	R2実績	13	件	104,829	50,285	31,234		資源 配分	B: 現状維持	
	最終目標値に対する達成率	-								
危険物施設安全管理事業 (予防)				0	0	0	268	成果	評価対象外	
	R2実績			44,423	57,805	30,297		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
火災原因調査事務 (予防)				102	14	21	0	成果	評価対象外	
	R2実績			43,474	23,909	19,354		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
災害出動事業 (消防)	災害出動件数			6,499	7,962	6,735	9,921	成果	簡易評価	
	R2実績	553	件	65,677	68,888	36,217		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率	-								
救急出動事業 (消防)				4,166	3,690	3,898	4,543	成果	評価対象外	
	R2実績			162,162	178,533	134,830		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									
通信勤務事業 (消防)				0	0	0	0	成果	評価対象外	
	R2実績			430,123	439,187	341,731		資源 配分		
	最終目標値に対する達成率									

7. 施策の事後評価	
施策指標の分析（達成状況）	「救急救命士数」は妥当であるが、「普通救命講習受講者数」においては、感染症対策により講習を実施できなかったことから受講者数が大幅に減少となった。また、住宅用火災警報器の設置率については横ばい傾向であったことから、更なる設置率向上・維持管理強化について啓発を行った。
構成事務事業に課題はないか	妥当である。
実施主体（国・府や地域・事業所などとの役割分担）に課題はないか	妥当である。
8. 今後の方向性	
今後も感染症に対応するための資材の備蓄を行うと共に、感染状況下での消防活動、特に救急活動については、感染対策も考慮しながら高齢化に伴う救急需要の増加にも対応し、市民の安全安心につなげていきたい。	